

エシカル消費ってなあに？

人や社会、環境、地域に配慮した物やサービスを選んで消費することです。「人を傷つけていないかしら？」「地球に負担をかけていないかな？」と商品が作られた背景を日々の暮らしの中で意識して過ごしてみると、世界の未来が変わります。

● 「環境」への配慮

- ・グリーン購入を心掛ける
- ・認証ラベルのある商品を選ぶ
- ・使い捨てより長く使える製品を選ぶ



「生産」から「廃棄」まで環境への負担が少なく、環境保全に役立つと認められた商品



適切に管理された森林資源を使用した商品（紙製品など）



海洋の事前環境や水産資源を守って獲られた水産物（シーフード）

● 「地域」に配慮した消費

- ・地産地消を心掛ける
- ・地元で買い物をする
- ・応援消費をする



地元の商品を買う

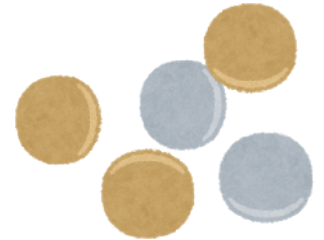
地産地消によって地域活性化や輸送エネルギーを削減します

● 「社会」に配慮した消費

- ・フェアトレード商品を選ぶ
- ・寄付付き製品を買う



発展途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に取引された商品



● 「人」に配慮した消費

- ・福祉作業所などの製品を買う



鯖江市市民相談室 消費生活センター

53-2204

エシカル消費

こんなことから はじめられます

1 必要なものを必要な分だけ買う。

💡 買い物をする前に「これは本当に必要なか」と考えるクセを付けましょう。

2 安さだけでなく、長く使えるか考える。

💡 つい値段が安いものを選んでしまいがちですが、少々高くても長く使えたほうが結局はお得です。

3 できるだけ、地元の商品を選ぶ。

💡 身近なお店や地域の商店街で買い物をすることが、地域の活性化につながります。

4 買い物をするときは、その生産地、生産国をチェックする。

💡 私達が今手にしている商品で、誰かが苦しんだり、自然が破壊されたりしていたらとしたら、どう感じますか？商品の向こう側を考えてみましょう。

5 エシカルな認証やマークの付いた商品やサービスを手に取る。

💡 認証ラベルを買い物の参考にしてみましょう。



6 電気や水などの資源を大切に使う。

💡 節水・節電を心がけましょう。

7 リユース、リサイクルできる製品を選ぶ。

💡 使用している資源を再利用すれば、製品の原料となる新たな資源の節約になります。

SDGs のこのような目標に該当します。

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	10 人や国の不平等をなくそう	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう
●貧困の原因について 学ぼう	●地元の農家や市場を 支援しよう	●早起早寝をしよう ●節電を心がけよう	●身近に不平等を強い られている人がいないか 確認しよう	●エシカル(倫理的)な 選択をしよう	●移動は公共交通機 関を使おう	●ペットボトルの使用を 控えよう	●間伐材の有効利用 を考えよう
●貧困の解決のために 活動している団体や人 のことを調べてみよう	●食料を捨てないよう にしよう	●再生可能エネルギー について調べよう	●差別的な政策、慣行 について調べてみよう	●食べ残しをしないよう にしよう	●クールチョイスを 行しよう	●マイバッグを持とう	●廃品回収等、古紙の 再利用を行おう